

経営の楽しさ・喜び再発見NEWS! 税理士法人 大石会計事務所

Vol.39・2020

SMILE PRESS

.....スマイルプレス.....



株式会社サンサウンド
あるけみ～さ
国立市／トータルヒーリングサロン



EMC 株式会社
立川市／ラグ、インテリア雑貨等の輸入卸



株式会社 家塚
CoCo壱番屋 西荻窪駅北口店
杉並区／飲食店



株式会社クライム
練馬区／広告・デザイン

いい会社、いい社長
いい社員、いい取り組み
光っている会社をご紹介



CCCCCCCCCCCCCCCC

株式会社サンサウンド あるけみ～さ

トータルヒーリングサロン
店主 山田聖子さん
☎ 042-843-0918
東京都国立市中1-16-75-105
<http://alchimista-salon.com/>



「あるけみ～さ」はアットホームな雰囲気と、ご来店の度にメニューを自由に組み合わせができる“カスタマイズビューティ”が特徴のプライベートサロンです。

化粧品メーカー及び、多店舗展開サロンでの美容トレーナーを21年務めた後、国立で起業しました。これまでの経験と知識を活かし、進化し続ける女性『さびない女性』を応援しています。



エステメニューはもちろん、お客様を癒やす「アロマ」「カラー」を交えたオリジナルのメニューを開発しており、アロマテラピー、数秘術、カラーセラピー、カードリーディングなどを組み合わせて、心と身体をトータルケアいたします。

お勧めのメニューをご紹介します。

[A] アカデミー&アロマテラピー

Aroma therapy アロマテラピーアドバイザーのもと 体調や気分に合った香りを選びます。
Academy 知りたい！学びたい！という方には、学びの空間もご用意しています。（オンライン可）

[B] ビューティエスティック&誕生数秘術

Beauty esthetic 丁寧なカウンセリングを経てお顔と全身を癒します。
Birthday number 生まれた生年月日から、「人生のシナリオ」を紐解きます。（オンライン可）

[C] カラーセラピー&カードリーディング

Color therapy 色彩心理学をベースとして心の状態を映し出し、チャクラのバランスを整えます。
Card reding タロットカードを使い、心の天気図を読み解きます。

バランスケアと癒し、
学びから望む未来を創造し、幸運とラッキーを引き寄せる『未来設計型トータルヒーリングサロン&アカデミー』では是非お会いしましょう。（完全予約制）



五感を刺激して生まれ変わる心と体

CCCCCCCCCCCCCCCC

株式会社 家塚 CoCo壱番屋 西荻窪駅北口店

代表取締役 家塚 幸夫さん
☎ 03-5303-1630
杉並区西荻北3-21-13



杉並区でカレーハウス CoCo壱番屋西荻窪駅北口店を経営されています、株式会社家塚さんをご紹介します。

西荻窪駅北口を出て商店街の中にお店があります。お一人でもご家族でも気軽に入りやすい雰囲気です。

おなじみココイチカレーですが、実はお店ごとに味に違いがあるのはご存知でしょうか。ココイチファンの中にはメニューではなく、店舗選びにこだわりを持たれる方も多いそうです。



その中でも家塚さんはルーにこだわっており、「ルーの美味しい店舗」としてコアなファンがいるほどです。

創業当初から続く、カレー愛溢れる社長の創意工夫を凝らした味は、西荻窪のカレーとして根強い人気を獲得しています。

緊急事態宣言で商店街の足が途絶えた時期もありましたが、デリバリーに以前から積極的に取り組んでおり、コロナ渦でも多くのお客様からご注文を受け、支えていただきました。

withコロナの新しい生活がはじまっていますが、カレーの味は変わりません。

期間限定メニューから定番メニュー、トッピングも種類が豊富ですが、おすすめは王道カツカレー。辛さも量もお好みで選べます。味もお腹も大満足です。

毎日元気に営業しておりますので、お店でもご自宅でもぜひお召し上がりください。





EMC 株式会社

カスター日本総代理店

ラグ、インテリア雑貨等の輸入卸

代表取締役 所 清志さん

☎042-512-7291

立川市高松町3-8-4 ファーレTKT5F

<https://emc-trading.jp/>



スウェーデンの工場入り口

立川市に事務所を構える EMC 株式会社は、1889 年にスウェーデンで創業された世界でも有数のラグブランド「Kasthall(カスター)」の日本総代理店です。

カスターのラグは、スウェーデンの Kinna(シンナ)にある工場で、「世界でひとつだけのラグ」を職人により一枚一枚オーダーメイドで作り続けられており、国内のハイエンドなインテリアショップや設計・デザイン事務所で取り扱いいただいている。



オフィス



オフィス

個人宅はもちろん、有名なホテルや商業施設だけではなく、最近ではオフィスのワークスペースや休憩スペース、応接室などへの導入も増えてきました。

植物や絵画などが、職場環境を豊かにするアイテムとして知られているように、ラグはそこへ敷くだけで、空間の印象がガラリと変化します。想像してみてください。あなたのオフィスやご自宅に、ラグがあればより快適な空間へ変わるでしょう。

カスターのラグはさまざまなシーンにベストなものを届けられるよう、柄・色・サイズの選択肢は豊富にあります。

また、ラグ以外にも北欧のインテリア雑貨ブランド「KLONG(クロング)」のフラワーベースやオイルランプなどの輸入も行い、豊かなインテリアスタイルを実現できるようご提案しております。

オンラインショップもあります、ぜひご覧ください。
<https://emc-trading.jp>



個人邸



個人邸

株式会社 クライム

広告・デザイン

代表取締役 小菅 和利さん

☎ 03-3995-2828

練馬区下石神井6-21-11



練馬区にある株式会社クライムさん。広告・デザインを手がける会社です。

お仕事はもちろん、趣味もとことん極めて何事も一流の小菅社長。今回は社長自ら会社への熱い想いを語っていただきました。

弊社は、大学の入学案内書や情報冊子などを始め、企業の社内報、商品カタログ、キャンペーンツールなどジャンルを問わずグラフィックデザインの制作をしており、今年で 20 年目になります。

代表である私は会社経営、営業活動をしながら制作ディレクターも兼任し、従業員はデザイナー 1 名で、あとは外部スタッフ数名のフォローに支えられています。

そんな小さな会社の弊社が常に大切にしていることは、「仕事以上に、人を大切にする」ことです。

「最大の危機から見えた本当に大切なこと」

設立当初から、従業員 4 名で毎日フル回転しても追いつかないほど仕事は順調でした。

しかし 10 年目に諸事情によりメインの得意先から突然打ち切られてしまい翌月から売上全体の約 70% が無くなりました。

半年も経つとそれなりにあった資金は底をつけ、その後は幾度となく借入れなどを繋ぎましたが、新しい仕事は簡単には増えず困り果ててしまいました。そんな時期に、メインだった得意先を退職して他社へ移ったお客様や、色々な方からのお仕事のご紹介により助けて頂きました。おかげ様で現在も何とか経営を続けることが出来ています。

今まで人との繋がりは大切にしてきましたが、この最大の危機を経験したことで会社とは仕事やお金以上に、人を大切にすることだと改めて思いました。

「今後は若い外部スタッフを教育しながらブレーンを増やしていく」

私と従業員デザイナー 2 人はともに 50 歳を過ぎたベテランですので、良く言えば経験豊富ないぶし銀で悪く言えば業界的にはもう古臭くなっています。今後は若くて頑張れる外部スタッフをもっと増やしていくって社員同様大切に育てたいと考えております。

また私個人としては、コロナ問題が収束されたら、趣味のギターでまたバンド活動を再開して、プライベートの時間もゆったりと楽しんでいきたいと思っています。



事務所移転のお知らせ

平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

さて、このたび弊社並びにグループ会社は令和2年11月23日に下記の通り移転いたしました。

これを機に社員一同さらに業務の充実を図り、皆様のご期待に添えますよう一層の努力を重ねてまいる所存です。

今後とも皆様のご支援ご指導を賜りますよう お願い申し上げます。

税理士法人 大石会計事務所

株式会社 TOP ONE

TOP ONE 社会保険労務士事務所

TOP ONE 行政書士事務所

TOP ONE 経理代行センター

立川・国立相続サポートセンター

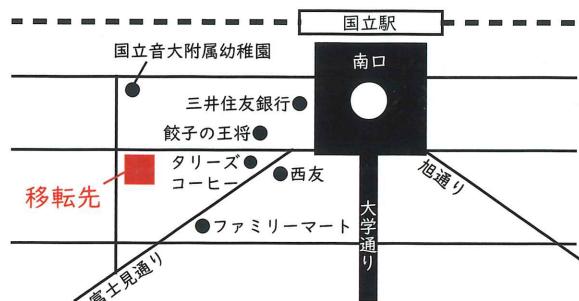


新住所

〒186-0004

東京都国立市中1-10-33 TOP ONE 国立ビル

(弊社並びにグループ各社の電話番号に変更はございません)



所長コラム



コロナ禍ではありますが、今年の大石会計は出産のおめでたが続いています。2020年になってから社内で5人のベビーが誕生しました。少子化が止まらない中、立派に社会貢献しています。

私もそうでしたが、両親がどんな思いで自分を育てくれたのかは、子供をもって初めて実感できます。

子供ができたとたんに親になるのです。そこにはわが子への愛と慈しみしかありません。

愛と慈しみ、これは論語で言うところの『仁』です。これがないと家庭内は上手くいきません。子供が立派な大人に成長するためには必ず必要なものです。

貧乏が不幸を招くのではありません。不幸の元が貧乏だとしたら、発展途上国の人々多くは不幸ということになります。

幕末に日本に来たタウンゼント・ハリスは、日本人には貧乏につきものの不潔さがなく、そこは質素と正直の黄金時代だと書き記しています。

これは藩校や寺子屋での論語の教えが庶民の生活に浸透した結果だったのだと思います。

『親』という字は、「辛」「木」「見」の組み合わせといいます。「辛」は労力、「木」は子供を意味するので、四六時中目を離さず子供を見ている、これが親だということになります。

普通の会社は時間給ですから、働いたら働いただけ給料が出ますが、親業はそうではありません。

今日は週末だからミルクは我慢しなさいとはなりません。夜中に熱を出したら、徹夜の看護をするのが親です。ミルクをつくりながら、看護しながら報酬計算する人はいません。睡眠欲や金銭欲を捨てているのが親なのです。

会社がそんな家族のような関係になれたらいいですね。時には苦しい仕事をしながらも、慈しみに包まれた社内で、多少出来の良い人も悪い人も支え合ってみんなで豊かになっていく。

他人同士の関係では難しいかもしれません、それが理想です。いい世の中にしたいものです。